

# 笑顔あふれる富田中学校

新しい年が始まりました。本年も、どうぞよろしくお願ひします。教職員一同、これまで同様に子どもたちの成長を支援していきたいと思っています。保護者の皆様におかれましては今後とも、本校の教育活動推進にご理解、ご協力いただきますようよろしくお願ひいたします。

さて、人間の体には「骨」が206個あるそうです。「骨」の付く言葉には、「骨を折る」「骨が折れる」「骨にしみる」「骨組み」などがあり、体を使って物事をやり遂げたり、物事の中心になったり支えたりする言葉として使われることが多いようです。また、人間の体の顔には植物と同じ名前が付いているそうです。植物は芽が出て、葉が出て、花が咲き、実になります。人間の目や歯、鼻、耳にちょうどあたります。そして、植物の根のことを「秀根（ほね）」と言うそうで、植物全体が人間の骨に通じるところがあります。

新しい年や学期の始まりに、子どもたちは新たな目標をもつことができたと思います。子どもたちには、努力することや苦労することを嫌がらない「骨を惜しまない」を意識し、新たな目標を実現する1年にしてほしいと願っています。ご家庭でもお子様の目標に対する話題、励ましなど様々お声掛けいただきますと幸いです。どうぞよろしくお願ひします。

## 1,2学期を振り返って

新年が始まり、今年度も残り2か月半余りとなりました。本校では、自他を認め合い「学び合う生徒の育成」を学校努力点とし、「自らの考えを発言」「相手の発言を傾聴」「自他を大切」にするため教育活動を行ってきました。



季節外れのインフルエンザ等の感染症が流行する中でも、工夫を講じながら各行事を開催しました。1泊2日の稻武野外学習や関東方面への2泊3日の修学旅行では、生徒がそれぞれテーマを設定して活動に取り組み、環境の変化に対応する頼もしさを感じることができました。体育大会では、生徒会のメンバーが中心となって生徒会企画を運営し、クラスの団結や生徒の心の温かさを感じることができました。合唱コンクールでは、当日に向けて皆で試行錯誤しながら練習し、一つのものを創り上げる喜びを感じることができました。なかなか思い通りにならない中でも、笑顔で仲間同士「自他を認め合う」姿や、上級生が主体的に行事に取り組む態度を下級生に示すことで「学び合う」姿が随所に見受けられ、有意義な取り組みにすることができました。



次に、ICTを活用しながら仲間と訊き・聴き合う関係を大切にし、互いに「学び合う」態度を育成する授業の充実に努めました。その中で、例えば問題を選択問題として提示したり【焦点化】、想起すべき既習事項を動画やスライドに示して想起させたり【視覚化】、学習形態を工夫して協働的に自他の考えを深めさせたり【共有化】するといった「ユニバーサルデザインの視点」を取り入れ、全ての生徒にとって分かりやすく、安心して学べる授業づくりを進めています。詳しくは、ホームページに掲載の「教育目標」をご覧ください。

今後も、生徒・教職員共に「自他を認め合い 学び合う」ことに努めてまいりたいと思います。そこで、本年度の本校の教育活動を振り返って次年度以降に生かすために、「学校教育に関するアンケート」を、本日きずなネットにて配信させていただきました。趣旨をご理解の上、ご協力ををお願いいたします。

